

税理士試験の税法2科目免除申請が可能に！

事業創造大学院大学の 税法演習で、

『税理士資格取得』 を目指してみませんか？

本学を修了することで、税理士試験の税法科目2科目免除の申請をすることが出来ます。

経営に関するプロフェッショナルとしての「MBA 経営管理修士（専門職）の学位」が与えられます。

税理士

MBA 独立・起業

起業家ならびに組織内での事業創造を担い得るプロフェッショナルを育成するための授業科目が多く開設されています。

税法演習
について

1 税法に関する修士論文を作成

税法演習では、教員の指導を受けながら、税法に関する修士論文を作成します。

2 税理士試験の『税法2科目の免除申請』が可能に！

税法に関する科目を一定単位以上履修した上で、税法演習を履修し、税法に関する修士論文を作成して事業創造大学院大学を修了すると、税理士試験の税法科目2科目の免除を申請することができるようになります。（修了後、国税審議会に申請し、認定を受けることにより、受験が免除されます。）

守備範囲
の広い
〈税理士〉に

税理士の仕事というと、税務業務を思い浮かべるでしょう。確かに税務業務が税理士の仕事の中心に位置するのですが、現代の税理士の仕事はそれだけにとどまらず、広くコンサルティング業務におよぶといえます。

税理士は経営者から様々なアドバイスを求められますが、それは、会計や税務に関するものだけではなく、経営全般におよぶものです。

事業創造大学院大学では、会計や税法だけでなく、幅広く経営関連の科目を学ぶことができます。経営について幅広く学ぶことにより、経営者の多様なニーズに応えられる税理士になることができます。

また、税理士の世界にも競争があり、税理士資格を取得すれば、後は安泰というわけではありません。自分自身が税理士として成功するためにも、経営について幅広く学ぶことは必ず役に立つはずですよ。

事業創造大学院大学の「税法演習」で学ぶ 社会人学生の方々をご紹介します。

2014年4月からスタートした税法演習で学ぶ4名の方々が
どのようなきっかけで本学に入学し、現在どのような授業をどのように学んでいるのか、
また将来の目標などについてお話しいただきました。

経営に関する科目が充実していることが
入学を決意した大きな要因です。



税理士法人東京さくら会計事務所 新潟事務所

副所長 **佐藤 徹** さん (2014年4月本学入学)

私は税理士事務所に勤務しております。新たに税法演習が開設されるということで、所長の勧めもあったのですが、それ以上に経営に関する科目が充実していることが入学を決意した大きな要因になりました。昨今の税理士事務所は税務・会計のみならず、経営革新等支援機関の制度が創設されたことなどに現れているように、経営計画の作成を支援する仕事が多くなってきています。その際に数値計画のみならず、経営戦略やマーケティング等の知識があれば、お客様に対する支援の度合いがますます強くなり、事務所の差別化につながるのではないのでしょうか。

大学院の授業は、一方的な知識の詰め込みではありません。ディスカッションや発表が多くあります。様々な経歴を持つ仲間とディスカッションを通じて、意見を出し合ったり、発表の準備をすることにより、授業での知識を整理し、現在及び将来の仕事への応用を考えて行くことにつながります。

私は、事業創造大学院大学で学んだことを活かし、お客様に経営の意思決定を支援できる税理士になりたいと思います。

税理士試験科目の一部免除だけでなく、
不足知識を補えるチャンスと思い
入学を決意しました。



村山会計事務所

監査係長 **佐野 滋** さん (2014年4月本学入学)

私は会計事務所に籍を置いています。2014年度から開始した税法演習により税理士試験科目の一部が免除となることや、カリキュラムの内容が会計、税務だけでなく、経営全般に関するものとなっており、私が不足している知識を補えるチャンスと思い入学を決意しました。「経営戦略」「マーケティング」では事例を挙げながらいかに価値を創造し、他社と差別化を図り発展し続けるか等を分析しています。事例を基に具体的な方策等を他の履修生と議論することにより、今まで思いつかなかった考え、意見に出合い多様な視点で経営について学ぶことができます。関与先様への提案をするうえでとても参考になっています。現在、企業を取り巻く環境はとて厳しく、今後もますます厳しいものになると思います。その中で、本学で学んだ経営、会計、税務等の知識を幅広く生かして関与先様とともに発展していきたいと思っています。

「学位による税理士試験免除」制度のフローチャート



税理士志望！
同時に経営学を学びMBA取得が
出来るのが魅力です。



関西学院大学2014年3月卒業

石月 択郎 さん（2014年4月本学入学）

私は税理士志望です。父から税法演習があり、なおかつMBA取得のための経営学を学ぶことができる場を紹介されたのが入学のきっかけでした。

本学では、実践的に企業で活用できる経営学などの勉強やディスカッションをすることで今まで考えつかなかった意見、同じ授業を受けている経験豊富な人の考えを吸収することができ、先生からの講義中心の授業ではなく、より自分に身に付く勉強ができます。

また、本来の入学目的である税法演習では同じ税理士を目指す人たちと共に、自分の勉強の足りなさを自覚しつつ、最終目標である論文作成に1年の初めから取組んでいます。私は社会学部出身のため税法を基礎から勉強していますが、学生同士切磋琢磨することで自分の将来の目標に向けたモチベーションを上げることができます。

本学に入学してまだ半年足らずですが、今後は社会に役立つスキルを身に付け、成長していきたいと思っています。

税理士資格取得に向けて入学を決意。
幅広い知識を習得し、顧客ニーズに
応えられる税理士を目指したい。



新潟商工会議所

事業部 次長 多田 一成 さん（2014年4月本学入学）

何度も税理士試験に挑戦しても結果が出せず、迷っていたときに、本大学院に「税法演習」が開設されることを知り、入学を決意しました。税理士試験では、税法2科目免除制度があり、大学院で税法に関する修士論文を作成、国税審議会認定を受けることにより、税法2科目が免除となります。

税理士官報合格まで平均7年といわれている超難関の税理士試験において税法2科目免除制度は選択肢の一つだと思います。

特に社会人においては、仕事と受験勉強の両立は大変厳しいものがあります。

本大学院では専任教員の指導のもと「税法演習」を履修しながら、税法修士論文を作成し、最終的に国税審議会認定を目指します。

また、本大学院では、独立開業後の多様化する税理士業務に対応するためのMBAの知識についても得られます。

幅広い知識を習得し、顧客先のニーズに応えられる税理士を目指したいと思っています。



事業創造大学院大学 2015年4月入学生募集

事業創造大学院大学は、起業家、経営者幹部、後継者などの育成を目指す、**経営管理修士（専門職）MBA**が取得できるビジネススクールです。

一 大学院概要

大学院名称：事業創造大学院大学 Graduate Institute for Entrepreneurial Studies

研究科・専攻名称：事業創造研究科 事業創造専攻

課程：専門職学位課程

授与学位：経営管理修士（専門職）MBA (Master of Business Administration)

所在地：〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-46

入学時期：春学期（4月）、秋学期（10月）

標準修業年限：2年（就業者は4年以内の長期履修生制度あり）

募集定員：80名（収容定員160名）

開講形態：平日（昼・夜間）及び一部の土曜日（昼間）に授業を開講



1. 「事業計画書」または「税法に関する修士論文」の作成

2年間の成果物として「事業計画書」を作成することが本学の特徴の一つです。ビジネスプラン作成法の授業でそのノウハウを学び、個別指導又は少人数ゼミ形式の「演習」を通して修了時には実現可能なレベルにまでその完成度を高めます。一方、「税法演習」の履修者は「税法に関する修士論文」を作成します。論文作成の勉強会や演習指導を受けながら修士論文の完成を目指します。

2. 事業創造の基礎と幅広いMBA科目の選択

起業家がビジネスを新規にスタートさせ、成長させるにも、事業家が事業を管理、発展させるにも、また自らが属する組織の中で事業創造を企画、提言し、社内の経営資源を動員してその目的を遂行するためにも、マネジメント全般の学習は不可欠です。本学の院生は、経営戦略、マーケティング、会計・財務、アントレプレナーシップ等の幅広い分野から、5科目の必修科目と、目指している将来像や勉学の目的にあった選択科目を選び履修することになります。

3. グローバルに形成される人的ネットワーク

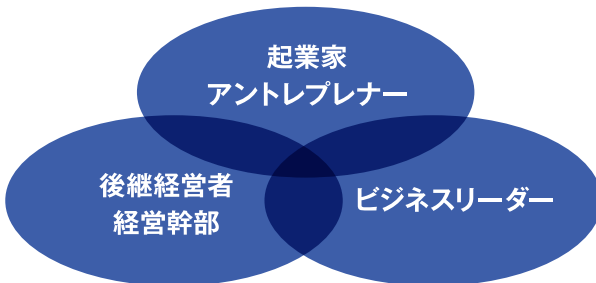
学生の多くは、様々な業種や職種で働きながら通学しています。さらに、本学では優秀な留学生を積極的に受け入れていますので、多様なバックグラウンドを持つ学生と情報を交換し、経験を共有することが出来ます。学生同士の交流、教員との交流、OB会との交流などを有効に活用することによって、ローカルな人脈、グローバルな人脈を形成することができます。

4. 仕事と勉強の両立が可能

本学は社会人を主たる対象としており、授業は主に平日の夜間に行われるため（平日昼間及び一部土曜日の昼間にも開講）、忙しいビジネスパーソンも仕事をしながら通うことができます。また授業は録画されているので業務の都合で万が一欠席された場合でもDVDで視聴することができます。新潟駅から徒歩5分という通学至便な立地条件とフレキシブルな学習環境で、働きながらMBA取得を目指す方の仕事と勉強の両立をサポートします。

育成を目指す人材像

- 1 独立起業家を目指す人材
- 2 組織内において新規事業を担う人材
- 3 企業の後継経営者
- 4 企業の経営幹部となる人材
- 5 ビジネスリーダーとして活躍する人材



少人数による演習指導

本学の演習指導は、少人数のゼミ形式で行われます。1年次後半から「演習I」が開始し、2年次は年間を通じて「演習II」を行います。ビジネス経験豊富な実務家教員や研究者教員が実践的な指導にあたり、事業計画書の完成を目指します。それぞれの志望に合わせて、①独立起業、②企業内起業、③事業戦略策定、④企業内企画・提案などを目的としたものとなります。そのほか将来の起業に備えた企業（事業）の事例を研究するための指導もっており、平成26年度からは税法に関する修士論文の作成指導を行う「税法演習」を開講いたしました。



INFORMATION

大学院説明会・体験授業

本学では、入学を希望・検討されている方を対象に大学院説明会および体験授業を開催いたします。説明会や体験授業終了後には、専任教員との懇談や個別相談の時間も用意いたします。是非お気軽にご参加ください。

開催日時：＜2014年＞ 8月23日（土）／9月27日（土）／10月18日（土）／11月15日（土）／12月13日（土） ＜2015年＞ 1月24日（土）／2月14日（土）
税法演習の説明会は、10/18・11/15・12/13・1/24の4回開催いたします。また、その他に希望日時での個別相談も承ります。お気軽にお問い合わせください。
説明会等の開催時間及び体験授業のテーマ等についてはHPで確認の上お申し込みください。また、電話での問い合わせ・お申し込みも受け付けています。

※詳しい大学院情報をご希望の方は、下記までお問合せください。大学院のパンフレット及び募集要項等を無料でご送付いたします。



事業創造大学院大学

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山3-1-46 Tel:025-255-1250 Fax:025-255-1251
<http://www.jigyo.ac.jp/> E-mail:info@jigyo.ac.jp